

PDFxchanger を学ぶためのサンプルファイルです。

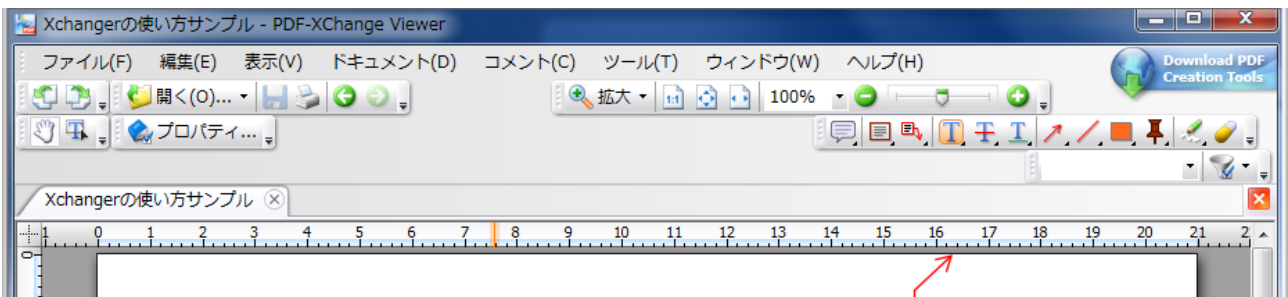
PDFXchanger は、windows で PDF にメモが書ける数少ないフリーソフトです。編集作業に便利な機能が多いので、編集用ソフトとして採用しています。有名なソフトなので窓の杜など大手オンラインソフトアーカイブには必ずあります。<http://www.forest.impress.co.jp/lib/offc/document/pdf/pdfxchange.html> ネットにもたくさん情報があるので、「xchanger 設定」などと知りたいことを考えてググってください。

■ 設定

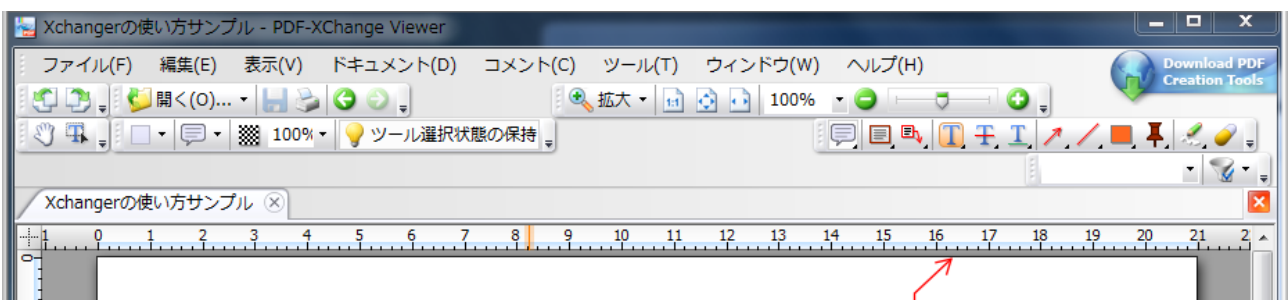
- ・ デフォルトのまま使ってください。慣れたら自由にカスタマイズしてください。
- ・ 編集> 環境設定> 言語、で各国語で使えます。
- ・ デフォルトのフォントは、それぞれのツールによって設定するようです。全体でフォントを統一するのはできない？みたいです。
- ・ PC で PDF を開く際の既定のソフトに指定するしないは自由です。
- ・ 書いたメモは、Adobe で開いても見えます。（ただし、ちょっと表示がずれたりします）

■ おおまかな使い方。

だいたいこんなカンジです。Word などと同じ。上のパレットのアイコンをクリックして使うツールを指定します。



フキダシアイコンをクリックしたのが下の画像。パレットが変化します。左下にフキダシアイコンが登場。アイコンの左でフキダシの色を決めます。他のツールでもだいたいこんなカンジです。



このように、モードによって、パレット上にいろいろと新しいアイコンなどが出てきます。

■ フキダシツール

もっとも使うのは、まず、フキダシ吹き出し機能です。

2つ使い方があります。



ひとつは上のメニューの吹き出しをクリックして吹き出しモードにして、任意の場所をクリックして出す方法。もうひとつは、文字部分をマーカーで色をつけて、付けた部分をクリックしてマーカーから引いてくる方法。

ゲラチェックや文字校正などでは、後者を使った方がわかりやすいです。前者は、原稿とはちょっと離れたメモを書く場合に使ってください。

設定

最初にやるべきは2つ。フキダシの色を設定すること。（他の人と違う自分の色を決める）フキダシで使うフォントを設定すること。です。

色設定は、上で説明したとおりです。

この色は、他の人と区別するためにも使いますが、場合によっては、自分の色も変えるほうがわかりやすいことがあります。チェックが二週目、三周目になる際に、それぞれ区別するためです。この「人と区別する」「チェックしたバージョンを区別する」という2つの目的を意識してケースバイケースで判断して、色分けしてください。

フォント設定

- 1) まず、フキダシ内に文字を書きます。
- 2) その文字を範囲指定すると、左上のバーにフォントと大きさを変えるアイコンが現れます。
- 3) 好きなフォントに設定。中国語なら、中国語のフォントに。サイズは10くらいが適当。
- 4) 再び、範囲指定し、上にカーソルを置き右クリックしてメニューを出します。
- 5) テキストフォーマット>現在のテキストフォーマットを既定とする。を選択。

以降、フキダシを出したら、既定にしたフォントとサイズで書けます。

返信

吹き出しは返信できます。



吹き出し部分の上のバー、投稿者の名前と日時がある部分を右クリックでメニューを出し「返信の追加」を選ぶと、吹き出しの下に新たな吹き出しが出ます。

わかりやすくするために、Aさんの吹き出しにあなた（Bさん）がコメントする場合はこうやって新たな吹き出しを下に出して、吹き出しの色を変えてください。その色はあなたの色として、使い続けてください。

（フォントとサイズの設定を忘れないこと）

この返信は、いくつでもできます。

ちなみに印刷できます。ツールで追加したものを入れて印刷も、入れないで印刷も可能。

その他

吹き出しの出し方の2つめの任意の場所クリックでは、クリックした場所に吹き出しマークが出ます。これをダブルクリックすると、吹き出しは畳めます。

「修正を反映させた」意味で畳んだり、という使い方が便利です。

■ その他のツール

使い方は、だいたい同じです。右上のアイコンをクリックして試してみてください。

このPDF ファイルでも使っています。

矢印で文字を入れるツールは、文字数が多い時、大幅な修正、入れ替えに便利です。

マーカーも、削除の指定などに便利。吹き出しと組み合わせて使ってもいいと思います。

枠で指定してそこに文字を入れるのも、長い文章を入れる際には便利。

だいたい、このくらいでしょうか。

■ いろんなツールを使ってみたサンプルです。

Vowels



a is close to the sound of "u" in up.

i is close to the sound of "i" in in.

u is close to the sound of "oo" in book.

e is close to the sound of "e" in egg.

o is close to the sound of "o" in on.

Long vowels

[1] Please say oo like o in "over". eg. ginkoo

[2] Please say ai like "I". eg. kaidan

[3] Please say "ee" like a in "age". eg. eego

That's all for the explanations for pronunciation.



~~Please listen to the sound files and get used to the Japanese sounds~~



中国語では、吹き出し内の
フォント指定を中国語
フォントにするのを忘れ
ずに。

當了好幾年的日文老師，我憑藉著在東京教導各國認真的學生的經驗，以及傾聽不認真學習日文的(但很可愛)外國人所說的生活日語，將其匯整後便寫出了這本書。

總之，我利用最簡化的學習方式，試著把會話的方法給規則化。



即使不一個字一個字的仔細閱讀，光是靠收錄在書中的一些必要的單字或語句的表現，對於短期滯留日本的人來說，也十分有用的了。

聲音檔可以從相關網頁免費下載，請務必確認自己的發音是否正確。

本書不論是裝釘還是聲音檔，皆是由從事美術設計及播音員的朋友們共同 " 親手製作 " 完成的。當然她們在日本都是一流的專業美術設計師。

本書並不是拿來坐在書桌前慢慢學習的教材，而是為了和人溝通交流的 " 道具 " 。讀完本書，請出外走走，跟日本人打個招呼吧！

このPDFは、<http://webjapanese.com/blog/j/nihongo/digital3/>
において、PDFXchangerの基本的な操作方を説明するために作ったものです。

このページ自体 <http://webjapanese.com/blog/j/nihongo/digital3/>
のライセンスは、クリエイティブコモンズの
表示 - 非営利 - 改変禁止 4.0 日本

<http://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/deed.ja>

ですが、このPDFは一部に著作権が違っているものが含まれているため「私的利用の範囲において再配布は可能」と考えています。

2016年 7月1日 webjapanese.com

